

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	社会教育センター・社会教育館					所管	教育委員会 生涯学習課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	平成 4 年度	
		[小 柱]						[終了予定]	- 年度
		[施 策]							
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区立社会教育センター及び社会教育館条例・規則						
事業対象	社会教育登録団体・教育委員会や社会教育館が行う事業に参加する区民等(区外団体の利用も可能)								
事業目的	区内の社会教育団体等に学習の場所を提供し、その学習活動・組織活動を活性化する。またラーニングスクエア・親と子の教室等を開催し、自主グループの結成、区民の生涯学習、文化教養の向上に寄与する。								
事業内容	18年度から指定管理者制度を導入し、社会教育の振興を図るため、社会教育センター・各社会教育館を整備し、管理運営を委託している。指定管理者と十分な連携をとり、適正な管理運営を行う。								
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容	施設運営に関する業務、生涯学習ラーニングスクエア等の講座実施と「学び」と「地域」を繋げるコーディネート、施設維持管理に関する業務						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	全館開館日数	日	1,719	1,723	1,715	1,729		
		成果指標	利用者数	人	126,000	118,091	121,090	126,486	
	利用率		%	43.0	39.0	40.0	42.0		
	決算額	(単位：千円)			151,015	146,122	156,309		
	事務事業コスト	(単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)		11,052	10,266	12,484		
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		148,015	139,167	141,677		
			その他のコスト(扶助費・補助費など)		3,001	6,955	14,632		
			総経費		162,068	156,388	168,793		
	財源項目	(単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		949	857	835		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			161,119	155,531	167,958				
前回評価から改善した事項	利用団体で行うサークルフェスタを社会教育センターのみで行っていたが、各館でも行うようにして、団体サークルの連携を強めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	社会教育の推進を図るため、区民が利用しやすい活動場所として、また団体活動の動機付けの場としても必要性が高い。						
	効率性	3	指定管理者の従事者のシフト体制を効率的に行っている。節電・節水など適切で効率的な管理運営を行っている。						
	手段の適切性	3	指定管理者と連携することにより、ニーズに合った多様な講座を開催し、区民の社会教育に対する要望に対応している。						
	目的達成度	3	利用率も増加傾向にあり、利用人員も増えている。順調に管理運営されている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
指定管理者と連携を図ることにより、区民の生涯学習活動の活性化に向けた、社会教育センター・社会教育館の適切な管理運営を今後も実施していく。また、集会室については、より有効に活用し、利用率の向上を図るため、利用要件の見直しを行っていく。									